

## ■ 記録の仕方と注意点 ■

### ～付属シート編～



記入するページが足りなくなったら…

市 HP からダウンロードしてご利用いただけます。

郵送や窓口受け取りを希望される方は宇城市教育委員会までご連絡ください。

## ■ 私に関わっているサポーター一覧

本人や家族と関わっている支援者が一目でわかるページです。わかる範囲で、医療・福祉・地域生活などで関わりのある人・関係機関を書きましょう。

## ■ 生育歴

生育歴は、母子手帳その他の手帳を参考に記入します。成長の中で気になったことや心配だったことなどについても記入します。

母子手帳のコピーをつづったり、貼ったりしても OK です。

## ■ 保育等の記録・教育の記録・卒業後の進路

保育等の記録、教育の記録は、転校等も含めもれなく記入してください。

## ■ 乳幼児健診・相談歴

本人の保健・健康面に関する情報です。健診時の様子や結果を記入します。

また、その他の健診は健康相談等を記入してください。

(例)

3か月～4か月健診	平成28年8月30日	場所 宇城市保健センター
健診の様子や結果		
目の見え方、音の聞こえ方など問題はない。		
首が完全にはすわっていない。		

## ■ 既往歴・治療を受けた(受けている)病気

- ・ 既往歴は治療を受けた（受けている）病気、療育相談の記録は、医療・療育機関の担当者から聞き取り記入しましょう。
- ・ 治療を受けている病気の欄には、主に慢性疾患（治療に長い時間かかる病気）について記入します。

（例）てんかんや喘息、アトピー性皮膚炎や心臓病等

※風邪などの急性疾患（治療が比較的短期に終了する病気）はこの欄には原則的には記入しません。

- ・ 歯科治療に関しても、分かる範囲で記入しましょう。

## ■ 療育相談の記録

相談や療育を受けたときの内容等について、担当の先生から聞き取って記入します。検査結果等も一緒につづりましょう。

（例）

相談年月日	相談先（担当者）	内容・検査結果等	気付き等
R1年 7月15日 (3歳)	児童発達支援 うきっこ 担当 不知火 冬美先生	トイレ・お箸の練習 集団でのゲーム遊び お片付け	自分の世界があり、集団での遊びに慣れない様子。

## ■ 生活の記録

家庭での過ごし方や友達との関わり、地域との関わりなどを保護者が記録します。

（例）

R5年6月 (7歳)	入学と同時に、学童も利用し始めた。落ち着く場所がなく、不安定な様子でしばらく過ごした。6月頃からは、自分でもペースがつかめてきて、絵を描くなど自分が好きなことをすると、落ち着いて過ごせるようになってきた。
R5年10月 (7歳)	一人で遊ぶことが多かったが、この頃から自分で友達に話し掛けたりすることが多くなった。

## ■ 福祉サービスの記録

送迎サービスや入浴介助、福祉サービスの利用状況を保護者が記録します。

(例)

21年8月 (6歳)	サービスの必要性 夏休み中、週に1回程度、昼間に預かってくれる場所がほしい。	利用サービスと施設事業所名 ショートステイ (こども総合療育センター)
---------------	---	---

## ■ 私に関わっているサポーター一覧(ページは利用ガイドの次にファイルしてあります)

子どもを中心に、家庭や学校・地域等で関わりのあるいろいろな人を保護者が記入します。いくつかの関係機関で連携しながら支援が必要なとき、一緒に支援策を考えたりしていきます。

医療(かかっている医療機関等)、福祉(サービスを利用している機関)、地域生活(地域の民生委員さん等いろいろな方)等について、保護者が記入します。

### 医療

小児科(〇〇病院△△先生)H〇〇年～  
歯科(〇〇病院△△先生)

### 福祉

ショートステイ(事業所名)H〇〇年～  
送迎サービス(事業所名)